

所沢市 子ども・子育て支援に関するアンケート調査

【保護者（就学前児童）用】

《ご協力のお願い》

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

所沢市では、子育て支援の充実を図るため「所沢市子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）」に基づき、計画的に各種事業に取り組んでいます。この度、次期計画を策定するにあたり、子育て支援に関するご意見を伺うため、本調査を実施いたします。

この調査は、就学前のお子さんを無作為に選ばせていただき、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子育て支援施策の検討のみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

質問数が多く、ご負担をおかけして誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

所沢市子ども未来部子ども政策課

★本調査の趣旨★

この調査は、子ども・子育て支援新制度の下、所沢市において、幼稚園・保育所・放課後児童クラブ（学童保育）などの教育・保育・子育て支援をより計画的に進めていくために、市民の皆様の利用状況や利用希望を把握することを目的としております。

なお、この調査の回答により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。

ご回答にあたって

回答は、調査票（紙）かオンライン（Web）のどちらかでご回答ください（重複回答不可）。

※オンライン（Web）による回答については、別紙をご参照ください。

- 1 アンケートは封筒の宛名のお子さんやご家庭のことについて、保護者の方がご記入ください。
- 2 回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、番号を記入していただく場合、数字や回答を記述していただく場合があります。
- 3 質問は順をおってお答えいただきますが、途中、回答の内容により次に進んでいただく質問が異なる場合がありますので、各問の案内に従ってお進みください。
- 4 番号を記入する場合や日数、時間・時刻等を回答する場合は、□内に数字でご記入ください。□内は右詰めで記入し、時間・時刻は（例）8時～18時のように24時間制でお答えください。
- 5 「その他」を選択した場合は、該当欄に具体的項目をご記入ください。
- 6 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに

令和5（2023）年12月7日（木）までに投函してください。

（この調査票、返信用封筒にはお名前、ご住所を記入しないでください。）

＜お問い合わせ＞

所沢市 子ども未来部 子ども政策課

電話：04-2998-9415

FAX：04-2998-9035

<本調査で用いることばの定義>

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設 (学校教育法第22条)
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第39条)
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設 (就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 教育 : 問10までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問11以降においては幼児期の幼稚園等における教育の意味で用いています

1. 宛名のお子さんご家族の状況等についてお聞かせください。

問1 宛名のお子さんのお住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

※どの地区に該当するのかは、別紙①「行政区早見表」で確認してください。

1 松井	2 富岡	3 小手指	4 山口	5 吾妻	6 柳瀬
7 三ヶ島	8 新所沢	9 新所沢東	10 所沢	11 並木	

問1-1 宛名のお子さんのお住まいの町名を□枠内にご記入ください。

回答欄	所沢市	□□□□	(丁目) 例) 小手指町1丁目、東住吉、金山町 など
-----	-----	------	----------------------------

問2 宛名のお子さんの生年月を□枠内に数字でご記入いただき、性別について○をつけてください。

回答欄	①西暦	□□□□	年	□□	月生まれ	②性別 (1 男の子 2 女の子)
-----	-----	------	---	----	------	-------------------

問3 宛名のお子さんにきょうだいはいらっしゃいますか。(○は1つ)

きょうだいがいらっしゃる場合、宛名のお子さんが何人きょうだいの何番目か□枠内に数字でご記入ください。また下のきょうだいがある場合、一番下のお子さんの生年月を□枠内に数字でご記入ください。

1 きょうだいがいる	2 きょうだいはいない
①宛名のお子さんは □□ 人きょうだいの □□ 番目 ②一番下のお子さんの生年月は、西暦 □□□□ 年 □□ 月	

問4 宛名のお子さんを含めた世帯の人数は何人ですか。また、そのうち、18歳未満のお子さんの人数は何人ですか。□枠内に数字でご記入ください。(単身赴任や一人暮らしのお子さんなど別居している方も含みます)

回答欄	世帯の人数	□□	人 (そのうち、18歳未満の人数	□□	人)
-----	-------	----	------------------	----	----

問4-1 宛名のお子さんからみたご父母についてお答えください。(それぞれ○は1つ)

	同居している	別居している (単身赴任等)	不在 (離死別等)
①母親	1	2	3
②父親	1	2	3

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 |
| 5 その他 (|) | | |

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5 いずれもない →問7へお進みください |

→問6で、「1」～「4」のいずれかを選択した方にうかがいます。

問6-1 親族または友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約をあまり気にかけることなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2 祖父母等の親族の身体的負担が心配である | |
| 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である | |
| 4 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約をあまり気にかけることなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 5 友人・知人の身体的負担が心配である | |
| 6 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である | |
| 7 負担はかけているが、お互い様の間柄なので、安心して子どもをみてもらえる | |
| 8 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 9 子どもの教育や発育にとってふさわしいか、少し不安がある | |
| 10 その他 (|) |

すべての方にうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|-------------|
| 1 いる(ある) | 2 いない(ない) | →問8へお進みください |
|----------|-----------|-------------|

↓
問7で、「1」(いる(ある))を選択した方にうかがいます。

問7-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------------|
| 1 配偶者 | 2 宛名のお子さんのきょうだい | 3 祖父母等の親族 |
| 4 友人や知人 | 5 近所の人 | 6 子育て支援施設(児童館等)・NPO |
| 7 保健所・保健センター | 8 幼稚園 | 9 保育所 |
| 10 認定こども園 | 11 民生委員・児童委員 | 12 かかりつけの医師 |
| 13 市の子育て関連担当窓口 | 14 その他 (|) |

2. 宛名のお子さんの保護者の方の就労状況についてお聞かせください。

すべての方にかがいます。

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をかがいます。父母共に該当する番号を口枠内にそれぞれ1つずつご記入ください。

回答欄	①母親			②父親		
-----	-----	--	--	-----	--	--

【選択肢】

1	フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	→ 問8-1へお進みください
6	これまで就労したことがない	→ 問10へお進みください
7	母親／父親はいない	→ 問11へお進みください

問8の母親または父親で、「1」～「4」（就労している）を選択した方にかがいます。

問8-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（休憩時間・残業時間等を含む拘束時間）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

①母親	A	1週当たり		日	B	1日当たり			時間
②父親	A	1週当たり		日	B	1日当たり			時間

問8-2 家を出る時刻と帰宅時刻を24時間制でお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※在宅勤務を実施されている方は、就業開始時刻及び終了時刻をお答えください。

①母親	A	家を出る時刻			時	B	帰宅時刻			時
②父親	A	家を出る時刻			時	B	帰宅時刻			時

問8の母親または父親で、「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）を選択した方にかがいます。

問9 フルタイム等への転換希望はありますか。父母共に該当する番号を口枠内にそれぞれ1つずつ記入し、「2」を選んだ方は、転換できる見込みの時期に○をつけてください。

回答欄	①母親			②父親		
-----	-----	--	--	-----	--	--

「2」を選んだ方のみ

転換見込み（1 1年以内 2 1年以上後） 転換見込み（1 1年以内 2 1年以上後）

【選択肢】

1	パート・アルバイト等の就労を続けたい
2	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
3	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
4	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

⇒問11へお進みください

問8の母親または父親で、「5」（以前は就労していたが、現在は就労していない）または「6」（これまで就労したことがない）を選択した方にうかがいます。

問10 就労したいという希望はありますか。父母共に該当する番号を□枠内にそれぞれ1つずつご記入ください。また「2」または「4」を選んだ場合には、□枠内にそれぞれ数字をご記入ください。

	回答欄	「2」の場合 就労を希望する際の 一番下の子どもの年齢			「4」の場合 希望する就労日数・時間			
		歳	月	日	週	日	時間	時間
①母親				歳頃		1日あたり		時間
②父親				歳頃		1日あたり		時間

【選択肢】

- 1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） →問11へお進みください
- 2 1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに就労したい →問11へお進みください
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に、フルタイムとして就労したい
- 4 すぐにでも、もしくは1年以内にパートタイム、アルバイト等として就労したい

問10の母親または父親で、「3」、「4」（すぐにでも就労したい）を選択した方にうかがいます。

問10-1 就労希望があるのに、現在働いていない理由は何ですか。
（それぞれ当てはまるものすべてに○）

①母親	1	2	3	4	5	6	7	②父親	1	2	3	4	5	6	7
7 その他の理由 ()								7 その他の理由 ()							

【選択肢】

- 1 就労先はあるが、保育所に入園できないから
- 2 就労先はあるが、子どもを預けられる人がいないから
- 3 自分の現在の状況に適した就労先が見つからないから
- 4 家族・親族が反対するなど、子育てしながら就労する環境や条件が整っていないから
- 5 家族・親族の介護や看護をされており、就労することが難しいから
- 6 子どもがある程度の年齢になるまでは子育てに専念したいから
- 7 その他

3. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてお聞かせください。

すべての方にうかがいます。

「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
詳細は、別紙②「教育・保育等事業一覧」をご覧ください。

問11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（○は1つ）

- 1 利用している →問11-1へお進みください
- 2 利用していない →問12へお進みください

問11で、「1」（利用している）を選択した方にかがいます。

問11-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している主な事業1つに◎（二重丸）、その他、利用している事業すべてに○をつけてください。また、利用している事業の利用日数・時間を□枠内にご記入ください。

【日中の定期的な教育・保育】		現在利用している事業に◎・○を記入	利用している事業の利用日数・時間	
1	幼稚園 (就学前の幼児教育を提供する施設。通常の就園時間の利用)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
2	幼稚園の預かり保育 (通常の幼稚園就園時間前後の預かり保育。定期的な利用のみ)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
3	認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
4	認定こども園 (幼稚園と保育所等の機能や特徴を併せ持つ施設)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
5	小規模保育 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6~19人までのもの)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
6	家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
7	事業所内保育 (市町村の認可を受けて企業の保育施設で従業員や地域の子どもの保育する事業)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
8	居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
9	企業主導型保育 (企業の保育施設などで、従業員や地域の子どもの保育する認可外の事業)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
10	その他の認可外の保育施設		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
11	ファミリー・サポート・センター (登録している地域の援助会員が、保育所への送迎や学童保育終了後などに一時的に子どもを預かる事業)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
12	療育機関 (障害のある子どもの発達を促し、社会的に自立することを目的として相談や支援を行う機関)		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)
13	その他 ()		1週当たり	日
			1日当たり	時間 (□ 時 ~ □ 時)

問11-2 宛名のお子さんが現在、利用している主な教育・保育の事業（問11-1で○をつけた事業）の実施場所はどの地区ですか。（○は1つ）

※市内の場合どの地区に該当するのかは、別紙①「行政区早見表」で確認してください。

1 松井	2 富岡	3 小手指	4 山口	5 吾妻	6 柳瀬
7 三ヶ島	8 新所沢	9 新所沢東	10 所沢	11 並木	
12 埼玉県内の他市町村(市・町・村)
13 埼玉県外の他市区町村(市・区・町・村)

問11-3 宛名のお子さんが現在の教育・保育事業の施設を選んだ理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

1 教育・保育内容が優れているから	2 教育・保育内容に特色があるから
3 職員の印象がよいから	4 園庭が広く、遊具が充実しているから
5 施設がきれいだから	6 子育て支援、相談などが充実しているから
7 預かり保育があるから	8 通園バスがあるから
9 給食があるから	10 家が近いから
11 通勤経路上、便利だから	12 料金が安いから
13 きょうだいがいるから	14 そこしか空いていなかったから
15 近所で評判がよいから	16 その他()

すべての方に向かいます。

問12 宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。別紙②「教育・保育等事業一覧」で事業の詳細を確認してください。

教育・保育事業	1 幼稚園	2 幼稚園の預かり保育
	3 認可保育所	4 認定こども園
	5 小規模保育	6 家庭的保育
	7 事業所内保育	8 居宅訪問型保育
	9 企業主導型保育	10 その他の認可外の保育施設
	11 ファミリー・サポート・センター	12 療育機関（児童発達支援）
	13 こども誰でも通園制度	
	14 その他()	
	15 利用の希望はない →問13へお進みください	

問12で、「15」（利用の希望はない）以外に○をつけられた方（1～14のいずれかを選んだ方）に向かいます。

問12-1 教育・保育事業を主に利用したい場所はどの地区ですか。（○は1つ）

※市内の場合どの地区に該当するのかは、別紙①「行政区早見表」で確認してください。

1 松井	2 富岡	3 小手指	4 山口	5 吾妻	6 柳瀬
7 三ヶ島	8 新所沢	9 新所沢東	10 所沢	11 並木	
12 埼玉県内の他市町村(市・町・村)
13 埼玉県外の他市区町村(市・区・町・村)

問12で、「1」（幼稚園）または「2」（幼稚園の預かり保育）を選択し、かつ「3」～「14」を選択した方にうかがいます。

問12-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。
（○は1つ）

1 希望する	2 希望しない
--------	---------

問12で、「1」（幼稚園）、「2」（幼稚園の預かり保育）以外を選択した方（「3」～「14」のいずれかを選択した方）にうかがいます。

問12-3 幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を考えたことがありますか。（○は1つ）

1 ある	2 ない
------	------

問12-4 どのような環境であれば、幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）を利用できるとお考えですか。（当てはまるものすべてに○）

1 幼稚園での預かり保育の時間が延長されれば 2 平日の行事や休園日などで仕事を休む必要がなければ 3 育児休業で2年間以上仕事を休むことができれば 4 収入が増加したら 5 働く必要がなくなれば 6 残業が減らせれば 7 在宅勤務やコワーキングスペースでの就業など柔軟な働き方が可能になれば 8 親や親せきとの同居、近居でサポートが受けられれば 9 一時預かりが使いやすくなれば 10 ベビーシッターや保育ママなどの保育サービスが使いやすくなれば 11 育児休業利用後の復帰サポートが充実していれば 12 保育料の負担が少ない、またはなければ 13 その他() 14 どのような場合でも幼稚園以外を利用したい 15 わからない 16 特にない	
--	--

4. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお聞かせください。

すべての方にうかがいます。

所沢市には、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり情報提供を受けたりする場がたくさんあります。保育所や児童館に設置されている「子育て支援センター」のほか、「保育所のあそぼう会」や「図書館のおはなし会」「公民館の子育てサロン」などが地域の子育て支援事業として実施されています。

問13 宛名のお子さんは、「子育て支援センター」やその他の地域の子育て支援事業を利用していますか。（当てはまるものすべてに○）

また、おおよその利用回数（頻度）を□枠内に数字でご記入ください。

1 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」）⇒	1ヶ月当たり	□	□	回
2 こどもと福祉の未来館にある「こども支援センター」⇒	1ヶ月当たり	□	□	回
3 その他所沢市で実施している事業 （例：あそぼう会、おはなし会、子育てサロン等）	⇒ 事業名（	）		
	1ヶ月当たり	□	□	回
4 利用していない				

問14 地域子育て支援拠点事業等について、今は利用していないができれば今後利用したい、または、利用日数を増やしたいと思いませんか。（当てはまるものすべてに○）
 また、おおよその利用回数（頻度）を□枠内に数字でご記入ください。
 ※なお、これらの事業は、原則無料ですが、一部の事業では実費負担が発生する場合があります。

1	地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」）⇒	1ヶ月当たり	□	□	回
2	こどもと福祉の未来館にある「こども支援センター」⇒	1ヶ月当たり	□	□	回
3	他所沢市で実施している事業 （例：あそぼう会、おはなし会、子育てサロン等）	⇒ 事業名（			）
		1ヶ月当たり	□	□	回
4	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない				

問15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、○は1つ）
 また、①～⑧に該当しない地域の子育て支援事業が他に何かありましたら、⑨と⑩の「その他」に事業名をご記入の上、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	1	2	1	2	1	2
②保健センターの情報・相談事業	1	2	1	2	1	2
③家庭教育に関する学級・講座	1	2	1	2	1	2
④教育相談センター・教育相談室	1	2	1	2	1	2
⑤こども相談センター	1	2	1	2	1	2
⑥幼稚園や保育所の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
⑦ところっこ子育てサポート事業 （子育てコンシェルジュ）	1	2	1	2	1	2
⑧市が発行する子育て支援情報誌・ 市のホームページ	1	2	1	2	1	2
⑨その他（	1	2	1	2	1	2
）						
⑩その他（	1	2	1	2	1	2
）						

5. 宛名のお子さんの土日や長期休暇中の「定期的」教育・保育事業の利用希望についてお聞かせください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（それぞれ○は1つ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、□枠内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

	利用する 必要はない	ほぼ毎週 利用したい	月に1～2回は 利用したい	「2」または「3」の場合 利用したい時間帯					
①土曜日	1	2	3	□	□	時～	□	□	時
②日曜・祝日	1	2	3	□	□	時～	□	□	時

問16の土曜日または日曜・祝日で、「3」（月に1～2回は利用したい）を選択した方にうかがいます。

問16-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- 1 月に数回仕事が入るため
- 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3 家族や親族の介護や手伝いが必要なため
- 4 リフレッシュのため
- 5 その他（ ）

現在、「幼稚園」を利用されている方（問11-1で「1」（幼稚園）を選んだ方）にうかがいます。

問17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。（○は1つ）

希望がある場合（「2」または「3」を選んだ場合）は、利用したい時間帯をご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用料（1時間）：私立幼稚園 施設により、月極や回数払い
（無償化2・3号認定を受けた場合、1日当たり450円まで無償）

1 利用する必要はない							
2 ほぼ毎日利用したい ⇒	利用したい時間帯	□	□	時～	□	□	時
3 週に数日は利用したい ⇒	利用したい時間帯	□	□	時～	□	□	時

問17で、「3」（週に数日は利用したい）を選択した方にうかがいます。

問17-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- 1 週に数回仕事が入るため
- 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3 家族や親族の介護や手伝いが必要なため
- 4 リフレッシュのため
- 5 その他（ ）

6. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてお聞かせください。
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用している保護者の方(問11で、「1」(利用している)を選択した方)にうかがいます。 ※利用していらない方は、問19にお進みください。

問18 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(○は1つ)
※事業の利用が1年に満たない場合は、入所・入園からの期間でお答えください。

1 あった	2 なかった →問19へお進みください
-------	---------------------

問18で、「1」(あった)を選択した方にうかがいます。

問18-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数(おおよそ)も口枠内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数/年			日	
1 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた				日	1~3に○をつけた場合 問18-2へお進みください
2 母親が休んだ				日	
3 父親が休んだ				日	
4 (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった				日	4~9に○をつけた場合 問18-4へお進みください
5 病児・病後児の保育を利用した				日	
6 ベビーシッターを利用した				日	
7 緊急サポートセンターによる病児・病後児の預かりを利用した				日	
8 子どもだけで留守番をさせた				日	
9 その他 ()				日	

問18-1で、「1」~「3」のいずれかを選択した方にうかがいます。

問18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口枠内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。
病児・病後児保育利用料(日額)：2,000円+飲食物費実費

1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった	⇒ 日数				日
2 利用したいと思わなかった					

問18-2で、「2」(利用したいと思わなかった)を選択した方にうかがいます。

問18-3 そう思われる理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安	2 地域の事業の質に不安がある
3 実施施設の立地がよくない	4 事業の利用条件がよくない
5 手続きに手間がかかる	6 利用料がかかる・高い
7 利用料・利用方法がわからない	8 親が仕事を休んで対応する
9 子どもが不安になる気持ちを考えて	10 その他 ()

⇒問19へお進みください

問18-1で、「4」～「9」（母親・父親以外が対処）のいずれかを選択した方にうかがいます。

問18-4 そうされた理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 子どもの看護を理由に休みがとれなかった | 2 自営業なので休めなかった |
| 3 休暇日数が足りないので休めなかった | 4 仕事が忙しかった |
| 5 その他（ ） | |

7. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお聞かせください。

すべての方にうかがいます。

問19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）
また、1年間の利用日数（おおよそ）も口枠内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法	日数/年		
1 一時預かり 私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業			日
2 幼稚園の預かり保育 通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ			日
3 ファミリー・サポート・センター 保育所への送迎や学童保育終了時に一時的に子どもを預かる事業			日
4 夜間養護等事業：トワイライトステイ 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業			日
5 ベビーシッター			日
6 その他（ ）			日
7 利用していない			

問20へ
お進みください

問19で、「7」（利用していない）と回答した方にうかがいます。

問19-1 現在利用していない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | |
|----------------------------------|
| 1 特に利用する必要がない |
| 2 利用したい事業が地域にない |
| 3 地域の事業の質に不安がある |
| 4 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5 利用したいときに空きがないなど利用が難しい |
| 6 子どもがまだ小さいから |
| 7 子どもが不安になる気持ちを考えて |
| 8 利用料がかかる・高い |
| 9 利用料がわからない |
| 10 子どもを預かる人がどのような人かわからない |
| 11 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない |
| 12 事業の利用方法(手続き等)がわからない |
| 13 その他（ ） |

すべての方にかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、今後1年間で何日くらい問19の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、目的別に必要な日数を口枠内に数字でご記入ください。
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、 リフレッシュ目的で利用したい	必要な日数				日
2	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等で利用したい	必要な日数				日
3	不特定の就労で利用したい	必要な日数				日
4	その他（-----）	必要な日数				日
5 利用する必要はない →問21へお進みください						

問20で、「1」～「4」のいずれかを選択した方にかがいます。

問20-1 問20の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
 （当てはまるものすべてに○）

1 保育所での一時預かり	2 幼稚園での預かり保育
3 ファミリー・サポート・センター	4 一時預かり専用施設での一時預かり
5 ベビーシッター	6 その他（-----）

すべての方にかがいます。

問21 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。子育て短期支援事業（ショートステイ）（里親宅等に児童を預け、一定期間養育する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。
 ※なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1 冠婚葬祭の時	⇒ 必要な泊数				泊
2 保護者や家族の育児疲れ・不安がある時	⇒ 必要な泊数				泊
3 保護者や家族の病気の時	⇒ 必要な泊数				泊
4 その他（-----）	⇒ 必要な泊数				泊
5 利用する必要はない					

8. 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてお聞かせください。
(宛名のお子さんが来年度小学校に就学する方のみ)

問22 宛名のお子さんについて、小学校に就学したら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を□枠内に数字でご記入ください。「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には利用を希望する時間も24時間制で□枠内に数字でご記入ください。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

場 所	小学校低学年 (1～3年生)			小学校高学年 (4～6年生)		
	週に	日くらい		週に	日くらい	
1 自宅	週に	日くらい		週に	日くらい	
2 祖父母宅や友人・知人宅	週に	日くらい		週に	日くらい	
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に	日くらい		週に	日くらい	
4 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1 (児童館生活クラブ・児童クラブ)	週に	日くらい		週に	日くらい	
	下校時から		時まで	下校時から		時まで
5 児童館 (生活クラブを除く一般利用)	週に	日くらい		週に	日くらい	
6 放課後子供教室※2 (ほうかごところ・ほうかご広場)	週に	日くらい		週に	日くらい	
7 ファミリー・サポート・センター	週に	日くらい		週に	日くらい	
8 療育機関 (放課後等デイサービス)	週に	日くらい		週に	日くらい	
9 その他 (公民館、公園など)	週に	日くらい		週に	日くらい	

※1 「放課後児童クラブ」…一般的には、学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
 ・児童館生活クラブとは、指定管理者により児童館の一室で実施している放課後児童クラブのこと。
 ・児童クラブとは、指定管理者または民間事業者により児童クラブ（専用施設）で実施している放課後児童クラブのこと。
 保育料（月額）：10,000円

※2 「放課後子供教室(ほうかごところ及びほうかご広場)」…子どもたちの安全・安心な居場所を確保すること、遊びや学びを通して異年齢の子どもたちとの交流を促進することなどを目的とした、地域住民による取組です。保護者の就労の有無に関わらず、その学校に通う小学生が利用できます。（実施日及び実施時間：原則として給食のある日の授業終了後から午後5時頃まで）

問23 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（それぞれ○は1つ）

「1」に○をつけた方は、利用したい時間帯を24時間制で、□枠内に数字でご記入ください。

	利用したい	利用する 必要はない	「1」（利用したい）の場合 利用したい時間帯						
①低学年（1～3年生）の間	1	2				時～			時
②高学年（4～6年生）の間	1	2				時～			時

問24 宛名のお子さんが通う予定の小学校では、「ほうかごところ・ほうかご広場」を実施していますか。（○は1つ）

1 実施している

2 実施していない →問24-2へお進みください

「ほうかごところ」とは、小学校に通う子どもたちの放課後の安心・安全な居場所の確保を目的として、実施している全児童型の事業で、現在、所沢・北・松井・清進・明峰・若松・北秋津・若狭・林・南・中富小学校の11校で実施しています。

→問24で、「1」（実施している）を選択した方にうかがいます。

問24-1 「ほうかごところ・ほうかご広場」を利用したいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

利用したい場合は、利用したい日数や時間帯を、24時間制で□枠内にご記入ください。

1 将来的に利用したい ⇒ 週に □□ 日くらい □□ 時～ □□ 時

2 利用する必要はない

問24で、「2」（実施していない）を選択した方にうかがいます。

問24-2 今後「ほうかごところ・ほうかご広場」が実施された場合、利用したいと思いませんか。（○は1つ）

1 利用したい

2 利用しない

3 どちらともいえない、わからない

9. 育児休業や短時間勤務制度など仕事と家庭の両立支援制度についてお聞かせください。

すべての方にかがいます。

問25 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(それぞれ○は1つ)

	働いていなかった	取得した	取得しなかった
①母親	1	2	3
②父親	1	2	3

問25で、「3」(取得しなかった)を選択した方にかがいます。

問25-1 取得しなかった理由をお選びください。(当てはまるものすべてに○)

①母親	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	15 その他の理由 ()														
②父親	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	15 その他の理由 ()														

【選択肢】

1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2 仕事が忙しかった
3 (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	4 仕事に戻るのが難しそうだった
5 昇給・昇格などが遅れそうだった	6 収入減となり、経済的に苦しくなる
7 保育所(園)などに預けることができた	8 配偶者が育児休業制度を利用した
9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	
10 子育てや家事に専念するため退職した	
11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	
12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	
13 育児休業を取得できることを知らなかった	
14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	
15 その他	

すべての方にかがいます。

問25-2 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み(育児休業給付)や、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み(保険料免除)があります。そのような仕組みをご存じでしたか。(○は1つ)

1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2 育児休業給付のみ知っていた
3 保険料免除のみ知っていた
4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問25で、「2」（取得した）を選択した方にうかがいます。

問25で「1」または「3」を選択した方は、問26へお進みください。

問25-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ○は1つ）

	育児休業取得後、 職場に復帰した	現在も育児休業中 である	育児休業中に 離職した
①母親	1	2	3
②父親	1	2	3

→ 問25-10へお進みください → 問26へお進みください

問25-3で、「1」（育児休業取得後、職場に復帰した）を選択した方にうかがいます。

問25-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。またはそれ以外でしたか。（それぞれ○は1つ）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

	年度初めの入所に合わせた タイミングだった	それ以外だった
①母親	1	2
②父親	1	2

問25-5 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□枠内に数字でご記入ください。

	A 実際の取得				B 希望			
①母親	□	□	□	□	□	□	□	□
②父親	□	□	□	□	□	□	□	□

問25-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□枠内に数字でご記入ください。

回答欄	①母親	□	□	□	□	②父親	□	□	□	□
-----	-----	---	---	---	---	-----	---	---	---	---

問25-5で、実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問25-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方（それぞれ当てはまるものすべてに○）

①母親	1	2	3	4	5	②父親	1	2	3	4	5
5 その他の理由 ()						5 その他の理由 ()					

【選択肢】

1 希望する保育所に入るため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	4 人事異動や業務の節目に合わせるため
5 その他	

(2) 「希望」より遅く復帰した方(それぞれ当てはまるものすべてに○)

①母親	1	2	3	4	5	6	7	②父親	1	2	3	4	5	6	7
7 その他の理由 ()								7 その他の理由 ()							

【選択肢】

1 希望する保育所に入れなかったため	2 自分や子どもなどの体調がよくなかったため
3 配偶者や家族の希望があったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	6 子どもがまだ望んでいるように感じたため
7 その他	

問25-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。父母共に該当する番号を□枠内にそれぞれ1つずつご記入ください。

回答欄	①母親		②父親	
-----	-----	--	-----	--

【選択肢】

1 短時間勤務制度を利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だったなど) →問26へお進みください
2 短時間勤務制度を利用した →問26へお進みください
3 短時間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

↓
問25-8で、「3」(短時間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった))と回答した方にうかがいます。

問25-9 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。
(それぞれ当てはまるものすべてに○)

①母親	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	10 その他の理由 ()									
②父親	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	10 その他の理由 ()									

【選択肢】

1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2 仕事が忙しかった
3 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7 職場に復帰したが、子育てや家事に専念するためや子どもの気持ちを考えて退職した
8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10 その他

⇒問26へお進みください

問25-3で、「2」（現在も育児休業中である）と回答した方にうかがいます。

問25-10 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つを回答欄にご記入ください。なお、お子さんがすでに1歳を超えている場合、1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、復帰していましたか。（それぞれ○は1つ）

	1歳になるまで育児休業を取得したい（するつもりだった）	1歳になる前に復帰したい（したかった）
①母親	1	2
②父親	1	2

10. 宛名のお子さんの生活やご家庭のことについてお聞かせください。

すべての方にうかがいます。

問26 宛名のお子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1ヶ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。（○は1つ）

1 毎日食べる	2 食べる方が多い（週4～6日）
3 食べない方が多い（週1～3日）	4 ほとんど食べない
5 全く食べない	

問27 あなたのご家庭では、宛名のお子さんと次のようなことをすることがありますか。（それぞれ○は1つ）

	ほぼ毎日ある	週に3～4日	週に1～2日	全くない
A お子さんと身体的なふれあいをしながら、認めたり、励ましたりする	1	2	3	4
B お子さんの気持ちを言葉にする	1	2	3	4
C お子さんの語り掛けに、じっくり耳を傾けて応じる	1	2	3	4
D お子さんと一緒に絵本を見たり、読み聞かせをする	1	2	3	4
E お子さんが興味を持ったことを一緒に調べる	1	2	3	4
F お子さんに家でお手伝いをさせる	1	2	3	4

問28 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。（○は1つ）

1 よくあった	2 ときどきあった	3 なかった
---------	-----------	--------

問29 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、経済的な理由のために以下の費用を支払えないことがありましたか。（当てはまるものすべてに○）

1 電気料金	2 ガス料金	3 水道料金・下水道使用料	4 当てはまるものはない
--------	--------	---------------	--------------

問30 宛名のお子さんの世帯の、令和4（2022）年の可処分所得（いわゆる手取り年収）はおおよそいくらくらいでしたか。□枠内に数字でご記入ください。

回答欄	□	□	□	□	万円
-----	---	---	---	---	----

問31 あなたのご家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1 児童手当 | 2 児童扶養手当 | 3 育児休業給付 |
| 4 生活保護 | 5 公的年金 | 6 就学援助 |
| 7 その他 () | | 8 特にない |

問32 あなたのご家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------|
| 1 大変苦しい | 2 やや苦しい | 3 普通 |
| 4 ややゆとりがある | 5 十分ゆとりがある | |

11. 子ども・子育て全般についてお聞かせください。

ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

問33 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 聞いたことがあります、内容も知っている | 2 聞いたことはあるが、よく知らない |
| 3 聞いたことはない | |

問34 「ヤングケアラー」と思われる子どもがいる場合、どのような仕組みや取組があると相談しやすい環境づくりにつながるとお考えですか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1 「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること |
| 2 学校に相談窓口があること |
| 3 自治体の役所等の行政機関に相談窓口があること |
| 4 学校や行政機関以外の専門機関に相談窓口があること |
| 5 対面での相談が可能であること |
| 6 電話・メール・SNSでの相談が可能であること |
| 7 24時間いつでも相談が可能であること |
| 8 相談する際の手順や判断基準がわかりやすいこと |
| 9 相談がどのような支援につながるかがわかりやすいこと |
| 10 「ヤングケアラー」の支援に関する法律や条例があること |
| 11 その他() |
| 12 特にない |
| 13 わからない |

問35 あなたは子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(○は1つ)

- | | | | |
|------|----------|---------|------|
| 1 ある | 2 ときどきある | 3 あまりない | 4 ない |
|------|----------|---------|------|

問36 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度については、どのように感じていますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 1 非常に満足している | 2 やや満足している | 3 普通だと思う |
| 4 やや不満である | 5 非常に不満である | |

問37 市内の相談窓口・サービス等に関する情報は、どのような方法で入手していますか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 所沢市ホームページ | 2 広報ところざわ |
| 3 X (旧ツイッター) などのSNS | 4 所沢市の各種相談窓口 |
| 5 子どもが通っている幼稚園・保育施設等 | 6 保護者同士の口コミ |
| 7 その他 () | 8 特にない |

問38 今後、子ども・子育て支援で充実を希望することは何ですか。(○は5つまで)

- | |
|---|
| 1 幼児期の学校教育・保育の充実 (例：幼稚園、保育所、時間外保育事業) |
| 2 情報提供・相談体制事業 (例：ところっこ子育てサポート事業) |
| 3 経済的支援事業 (例：特定・教育保育施設等実費徴収助成事業、児童手当、子ども医療費助成事業、就学援助) |
| 4 子どもの居場所づくり (例：放課後児童クラブ (学童保育)) |
| 5 母子保健の充実 (例：乳児家庭全戸訪問事業、妊婦健康診査事業) |
| 6 児童虐待防止対策の充実 (例：養育支援訪問事業その他要保護児童などの支援に関する事業) |
| 7 親子のふれあいの場づくり (例：地域子育て支援拠点事業) |
| 8 多様な子育て支援サービスの充実 (例：幼稚園の預かり保育、保育所の一時預かり、病児・病後児保育事業) |
| 9 子育てを支援する地域社会づくり (例：地域子育て支援拠点事業、子育てサロン) |
| 10 障害児支援の充実 |
| 11 ひとり親家庭等の自立支援の推進 (例：児童扶養手当、就労支援) |
| 12 仕事と家庭の両立支援の推進 |
| 13 その他 () |
| 14 特にない |

問39 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

* * 以上でアンケート調査は終了です。ありがとうございました。 * *